

4. 市民バスにおける課題

(1) 利用実態調査の概要

1) 市民アンケート調査

調査概要

① 対象者

市民を対象に 18 歳～64 歳までの一般の方 500 名と 65 歳以上の高齢者の方 500 名を無作為抽出し、普段の移動状況や市民バスに関する意識に関するアンケート調査を実施しました。

表 4.1 アンケートの概要

項目	内容	備考
対象者	①一般：18 歳から 64 歳までの市民 ②高齢者：65 歳から 85 歳までの市民	住民基本台帳（平成 28 年 9 月 15 日現在）より無作為抽出。
配布数	各 500 人（合計 1,000 人）	
配布・回収方法	郵送配布・回収	
実施時期	平成 28 年 10 月中旬～	

② 回答率

アンケートの回収率は以下のとおりであり、特に高齢者では回収率が 50%を超えており、一般に比べて市民バスへの高い関心が伺える結果となりました。

表 4.2 アンケートの回収率

区分	配布	回収	回収率
一般	500 票	157 票	31.4%
高齢者	500 票	283 票	56.6%
合計	1,000 票	440 票	44.0%

市民バスの利用割合と利用しない理由

市民バスの利用頻度に関する設問では、一般の約 9 割、高齢者の約 7 割の方が「利用したことがないまたはほとんど利用しない」と回答しており、市民の多くの方が利用していない状況にあります。

また、市民バスを利用しない理由として、一般、高齢者を合わせて「他に交通手段があるから」が約 4 割を占めており、次いで「乗りたい時間帯に運行していないから」「運行本数が少ない」「バスの行き先や乗り方が分からない」などのバスの利用しづらさが上位となっています。

このことから、現在の市民バスは、利用実態に合わず利用しづらいものとなっていることが伺え、日常生活の足としての利便性を向上し利用者増加に向けた対応が必要です。

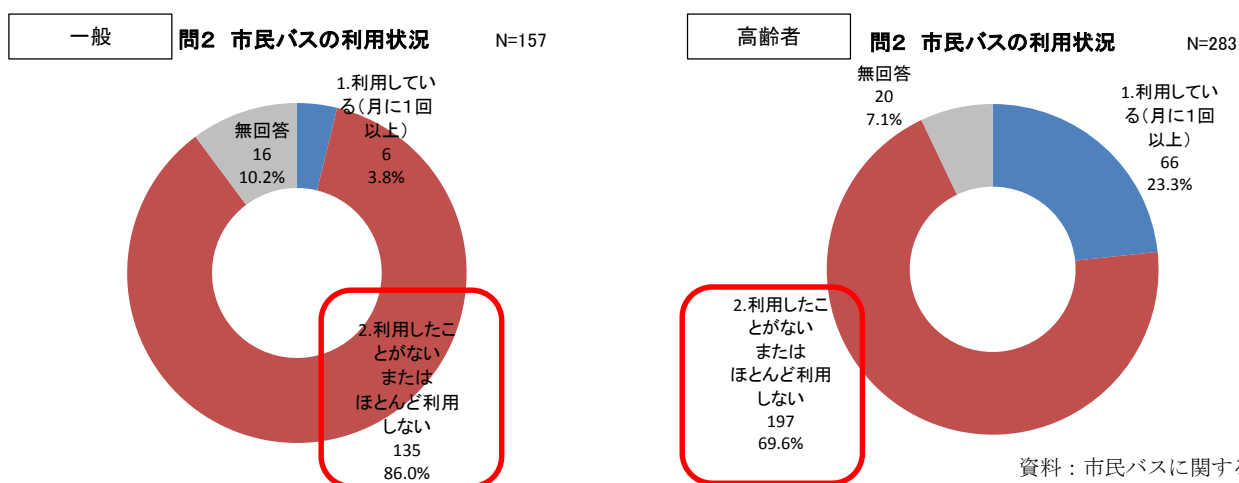


図 4.1 市民バスの利用割合

資料：市民バスに関するアンケート調査（H28. 10）

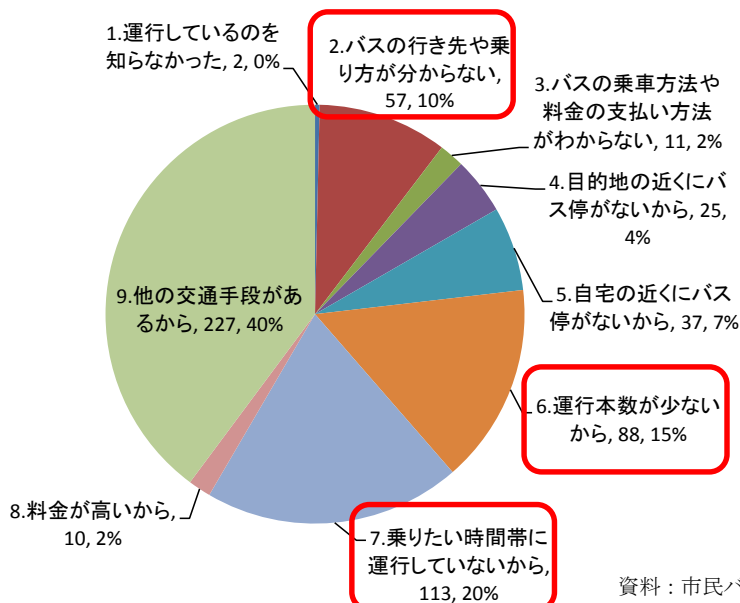


図 4.2 市民バスを利用しない理由

資料：市民バスに関するアンケート調査（岩沼市 H28. 10）

市民バスの改善点

市民バスを利用している方が回答した“市民バスに関して改善した方がよいと思う点”は、一般・高齢者ともに同様の結果が出ており、「便数を増やしてほしい」「電車との乗換えが便利な時間にしてほしい」「どこへ向かうバスなのかわかりやすくしてほしい」「市内中心部の主要施設を循環する路線がほしい」が上位となっています。さらに、市民バスを利用している人としていない人で同様の結果となっています。

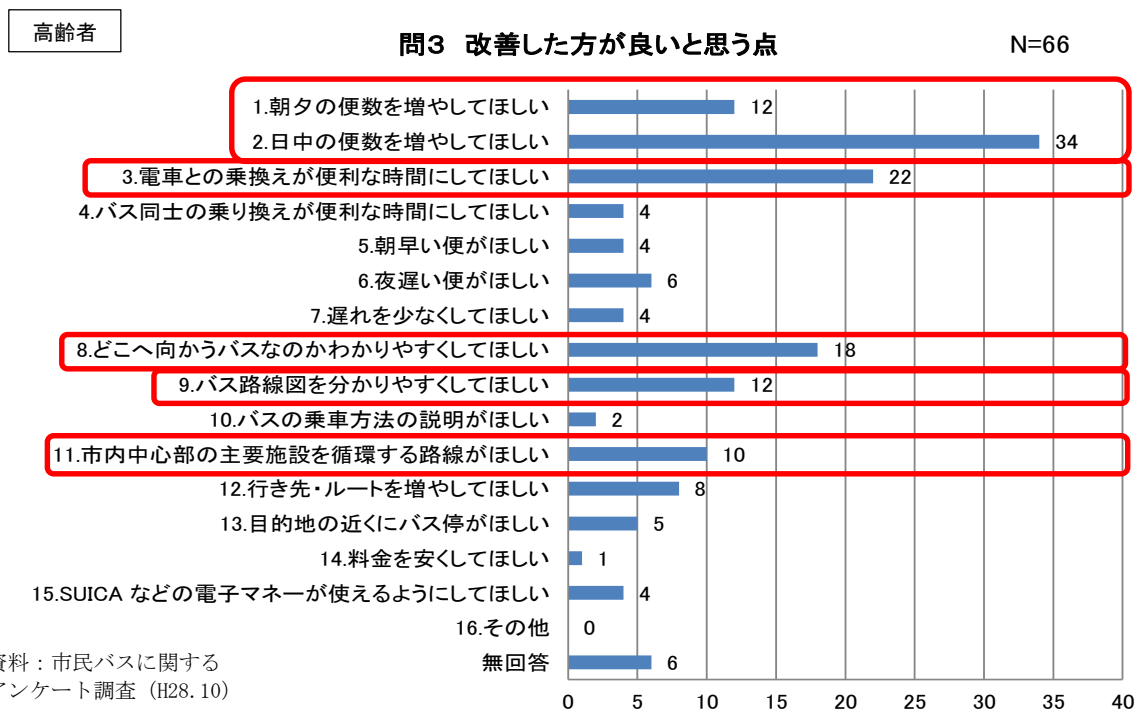


図 4.3 市民バスの改善したほうが良いと思う点

2) 市民バス乗降調査

乗降調査により、市民バスを利用した域内の移動状況を整理しています。

岩沼駅を中心とした市街化区域となる中央エリアでは、岩沼駅をはじめ、市民会館やその周辺の病院が主な移動となっています。ほかにも市役所等の公共施設や中央通り沿いの病院や商業施設への移動が見られます。また、西部エリア区や東部エリアからの移動や、中央エリアと仙台空港間での移動にも利用されています。

西部エリアでは、「駅西口」から「グリーンピア岩沼」や「グリーンピア入口」への移動が主なもので、「三色吉」や「朝日」から「駅西口」への移動や、「岩沼駅前」などの中央エリアを越えた東西の移動も見られます。

東部エリアでは、玉浦西・恵み野・矢野目地区での乗降が主なもので、中心部への移動にも利用されています。

このことから、利用状況についてはどのエリアからも、岩沼駅や市中心部の公共施設、病院、商業施設への移動が主なものとなっている。

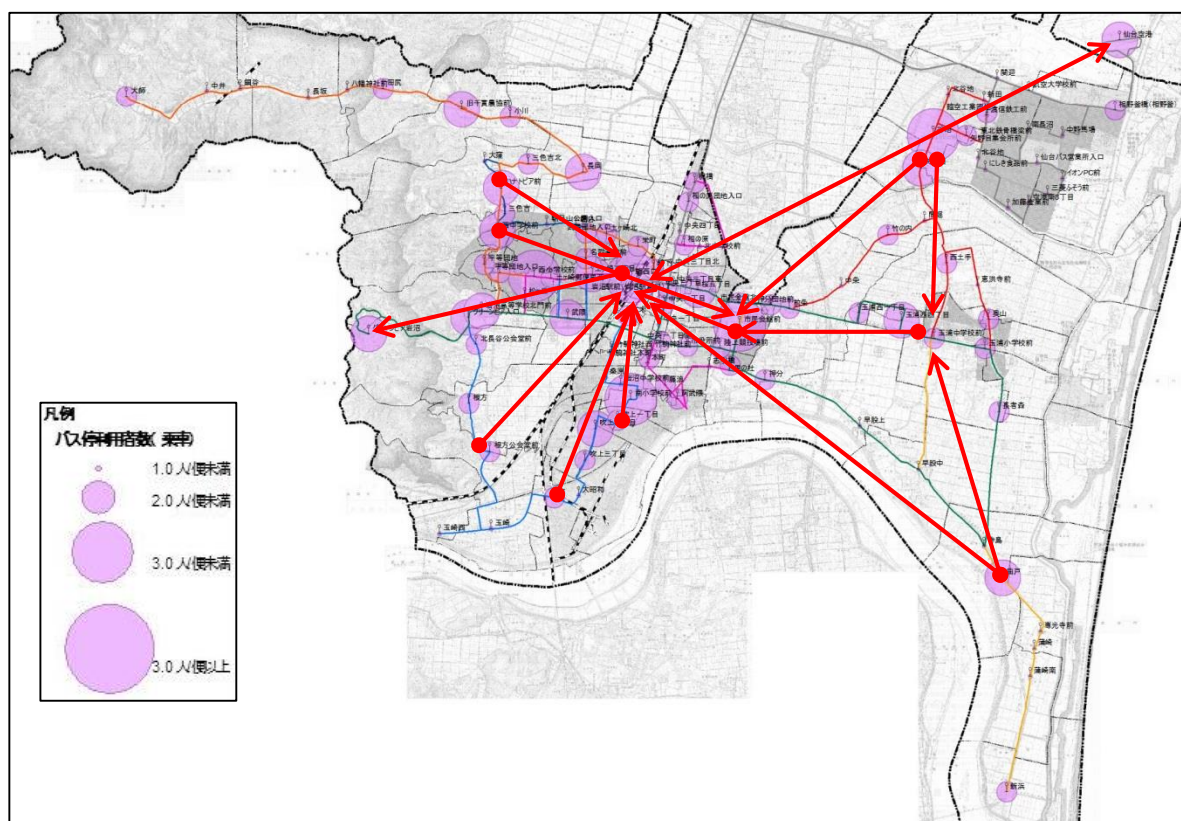


図 4.4 バス停別平均乗車人数

路線別の主な利用状況は以下のとおりです。

表 4.3 路線別の利用状況 (1)

路線	主な利用状況
西部線	<p>【平日】</p> <p>■市民会館行き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一便の利用者数が多い。 ・第一便では、「駅西口」、「土ヶ崎三丁目」から「グリーンピア入口」への利用が多く見られる。 ・「三色吉」、「朝日山公園入口」から「駅西口」への利用が見られる。 ・「岩沼駅前」から「市民会館前」への利用が見られる。 <p>■駅西口行き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一便の利用者数が多い。 ・「市民会館前」から「岩沼駅前」への利用と、「岩沼駅前」から「朝日山公園入口」、「三色吉」への利用が見られる。 ・「グリーンピア岩沼」から「松ヶ丘」、「駅西口」への利用が見られる。 <p>【土日祝日】</p> <p>■市民会館行き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用者が少ない。 ・第一便では、「駅西口」から「グリーンピア岩沼」への利用が見られる。 ・「朝日山公園入口」から「市民会館前」への利用が見られる。 <p>■駅西口行き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市民会館前」から「グリーンピア岩沼」への利用が見られる。 ・「グリーンピア岩沼」から「駅西口」への利用が見られる。

表 4.4 路線別の利用状況 (2)

路線	主な利用状況
<p>大師線</p>	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・第二便の利用者数が多い。 ・第二便では、西小学校へ通学する児童の利用により、大師線エリアの志賀・小川・長岡地区から「西小学校前」への利用が多い。 ・第一便、第五便、第六便の利用が少ない。 ・第三便、第四便、第五便では、他の便で通過する「武隈」での利用が見られる。 ・第六便では、「平等団地入口」から「駅西口」への利用が多く見られる。 ・一日を通して、「ハナトピア前」から「土ヶ崎郵便局西」の区間からの、「駅西口」や中央エリアの中央地区、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ・一日を通して、「駅西口」への利用が見られる。 ■大師行き <ul style="list-style-type: none"> ・一日を通して、「駅西口」での利用が見られる。 ・第四便、第五便では、西小学校へ通学する児童の利用により、「西小学校前」から大師線エリアの長岡・小川・志賀地区への利用が多い。 ・第二便、第三便、第四便でのみ「武隈」を通過しており、「武隈」での利用が見られる。 ・第一便、第七便での利用が少ない。 ・フリー乗降区間では、第四便、第五便を除き、利用が少ない。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・一日を通して、駅西口への利用が見られる。 ■大師行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。

表 4.5 路線別の利用状況 (3)

路線	主な利用状況
南長谷線	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・第二便では、「グリーンピア入口」への利用が多く見られる。 ・第三便、第四便では、グリーンピア岩沼への利用が見られる。 ・一日を通して、南長谷線エリアの根方・玉崎・原・吹上地区から「岩沼駅」、中央エリアの中央地区、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ■駅西口行き <ul style="list-style-type: none"> ・第五便、第六便では、南小学校へ通学する児童の利用により、「南小学校前」から南長谷線エリアの原・玉崎・根方地区への利用が多く見られる。 ・第五便、第六便では、「市民会館前」から「岩沼駅」への利用と、「岩沼駅前」から桑原・吹上・原・玉崎・根方地区への利用と、「グリーンピア入口」から「駅西口」への利用が見られる。 ・一日を通して、「岩沼駅前」、「駅西口」への利用が見られる。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・一日を通して、「駅西口」から南長谷線エリアの原・吹上・桑原地区への利用と、南長谷線エリアの玉崎・原・吹上・桑原地区から「岩沼駅前」、中央エリアの中央地区、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ■駅西口行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・全体的に利用が少ないものの、「市民会館前」、「市役所前」、中央エリアの中央地区、「岩沼駅前」での利用が見られる。 ・第五便での利用が少ない。
空港線	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日を通して、「仙台空港」、空港線エリアの矢野目地区、「玉浦小学校前」、「玉浦中学校前」から「岩沼駅前」、中央エリアの中央地区、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ・「押分団地前」から「恵洪寺前」の区間での利用が見られない。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グリーンピア岩沼」、「市民会館前」から「岩沼駅前」への利用と、「岩沼駅前」から「玉浦小学校前」、「玉浦中学校前」、「仙台空港」への利用が見られる。 ・「仙台空港」から「岩沼駅前」、中央エリアの中央地区、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ・「押分団地前」から「間堀」の区間での利用が極端に少ない。

表 4.6 路線別の利用状況 (3)

路線	主な利用状況
納屋線	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・「新浜」、「曲戸」、「玉浦小学校前」、「玉浦中学校前」から「市民会館前」への利用が見られる。 ・「里の杜」、「市民会館前」から「岩沼駅前」への利用が見られる。 ・「岩沼駅前」から中央エリアの中央地区、「市民会館前」への利用が見られる。 ・第五便では、「新浜」から「里の杜」の区間での利用が極端に少ない。 ■新浜行き <ul style="list-style-type: none"> ・第一便、第二便、第三便では、「市民会館前」、「市役所前」、中央エリアの中央地区から「岩沼駅前」への利用と、「岩沼駅前」から「押分」、「早股上」、「曲戸」への利用が見られる ・第四便、第五便では、「里の杜」、「押分」、「玉浦中学校前」、「玉浦小学校前」への利用が見られる。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・「新浜」、「玉浦小学校前」、「玉浦中学校前」から「押分」、「里の杜」、「市民会館前」への利用が見られる。 ・「里の杜」から「岩沼駅前」への利用が見られる。 ■新浜行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。
東部線	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左回り <ul style="list-style-type: none"> ・東部地区の玉浦西地区、「玉浦中学校前」、「玉浦小学校前」から「岩沼駅前」への利用が見られる。 ・「岩沼駅前」から「中央一丁目南」、「市役所前」、「市民会館前」への利用が見られる。 ■右回り <ul style="list-style-type: none"> ・「市民会館前」、「市役所前」、中央エリアの中央地区から「岩沼駅前」への利用が見られる。 ・「岩沼駅前」から東部エリアの玉浦西地区、「玉浦中学校前」、「玉浦小学校前」への利用が見られる。 ・東部エリアの玉浦西地区から「市民会館前」への利用が見られる。 ・第五便、第六便での利用が少ない。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■左回り <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・東部エリアの玉浦西地区、「玉浦中学校前」、「玉浦小学校前」から「岩沼駅前」、中央エリアの中央地区、「市民会館前」への利用が見られる。 ■右回り <ul style="list-style-type: none"> ・「市民会館前」、中央エリアの中央地区、「岩沼駅前」から東部地区の玉浦西地区、「玉浦中学校前」、「玉浦小学校前」、「寺島」への利用が見られる。

表 4.7 路線別の利用状況 (4)

路線	主な利用状況
南北線	<p>【平日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日を通して、「市民会館前」、「岩沼駅前」での利用が見られる。 ・第四便では、「グリーンピア岩沼」への利用が多く見られる。 <p>【土日祝日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 駅西口行き <ul style="list-style-type: none"> ・平日に比べて、利用が少ない。 ・第二便では、「岩沼駅前」から「グリーンピア岩沼」への利用が見られる。 ・第三便では、「阿武隈」、「藤浪」から「岩沼駅前」への利用が見られる。 ■ 市民会館行き <ul style="list-style-type: none"> ・「岩沼駅前」から「市民会館前」への利用が見られる。

3) 主要目的施設ヒアリング調査

調査の概要

市民の主要な目的施設となる以下の 6 施設において、来訪者の動向に関するヒアリング調査を実施しました。

表 4.8 ヒアリング施設一覧

施設名	実施日	票数
みやぎ生協岩沼店	平成 28 年	106
ヨークベニマル岩沼店	11 月～12 月	104
フーズガーデン玉浦食彩館		102
ヨークベニマル岩沼西店		102
フレスコキクチ岩沼西店		104
総合南東北病院		100
合計		

施設への利用交通手段

対象者の各施設までの利用交通手段は、「自動車（運転）」が過半数を占めており、市民バスの利用割合は 2%と低く、市民アンケート調査と同様の結果となっています。

このため、運行時間や経路、便数などが利用実態と合っておらず、市民バスが使いにくくなっていることが低い利用率の一つの理由として挙げられます。

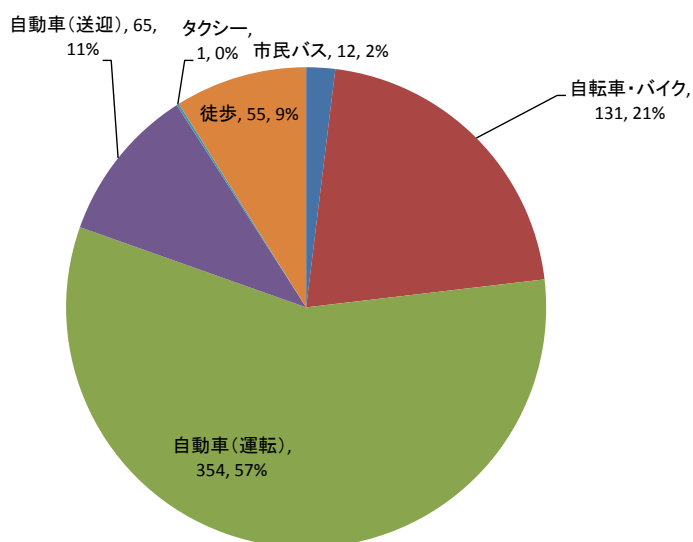


図 4.5 ヒアリング施設までの交通手段

市民バスの利用意向

市民バスを利用交通手段の一つとして考えることが出来るかを質問した結果、約7割の方が「移動手段として考えられる」と回答しており、運行経路や時間帯、便数などが改善された場合は、市民バスを利用する方が増える見込まれます。

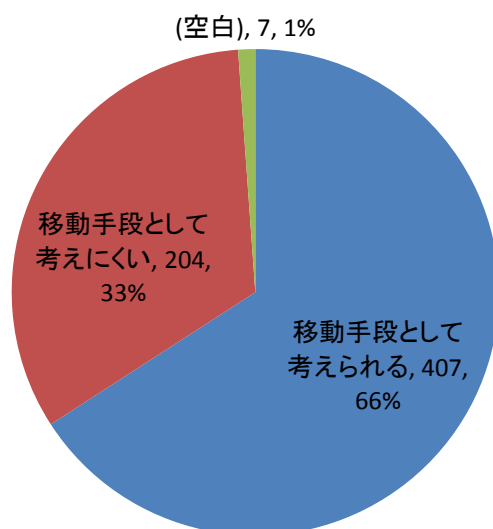


図 4.6 市民バスの利用意向

市民バスの改善点

また、調査対象者が感じている市民バスの改善点は、“便数の増加”“バスの行き先を分かりやすくする”“電車との乗換え改善”などが上位を占めており、市民アンケートの結果と同様の傾向にあることが分かります。

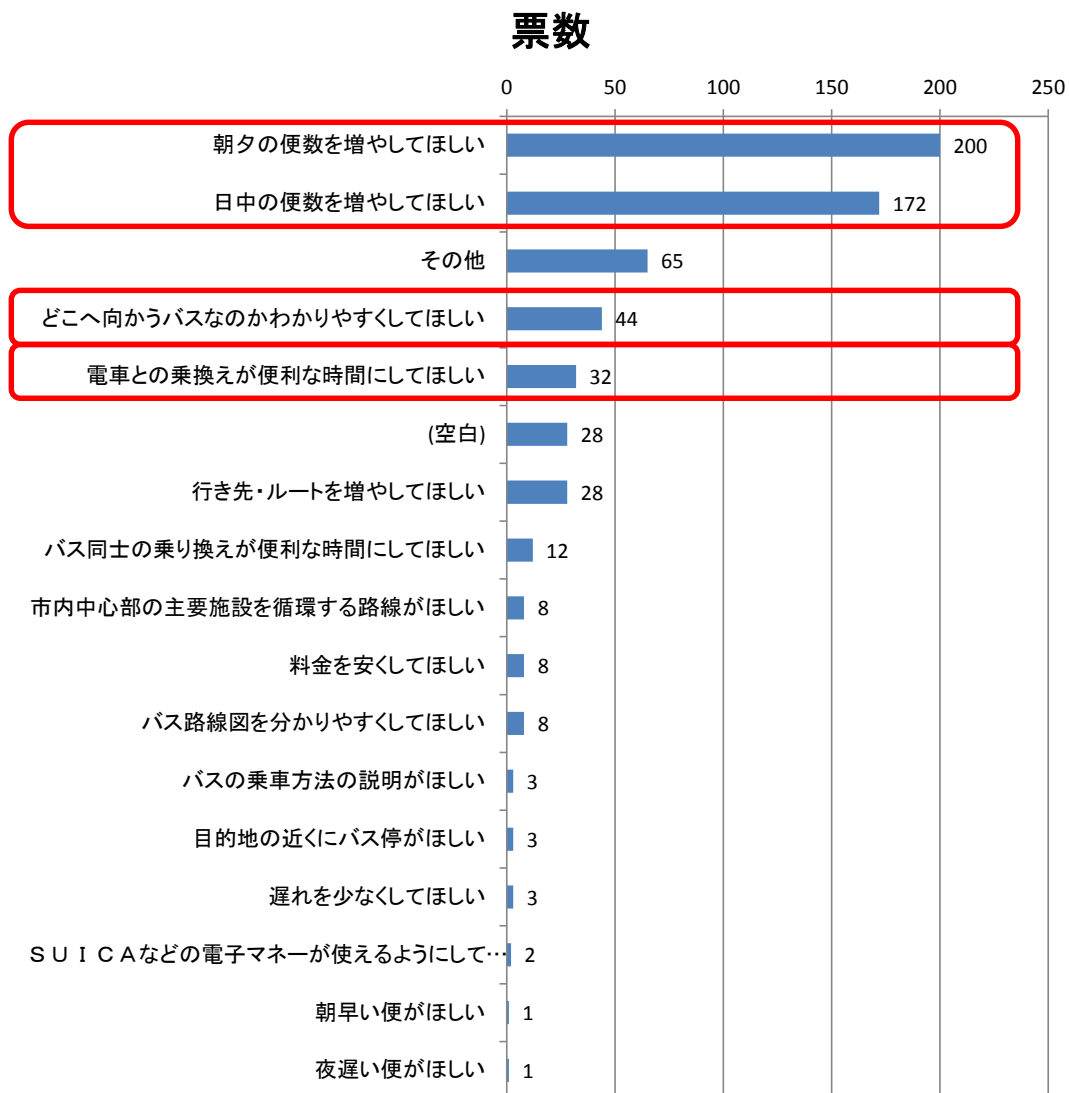


図 4.7 市民バスの改善点

利用交通手段

普段よく行く施設への交通手段は、自動車が半数を占めていますが、病院、公共施設、駅へ行く場合は、他の施設に比べて市民バスの利用割合が高くなっています。これらの施設への接続を考慮した見直しが必要です。

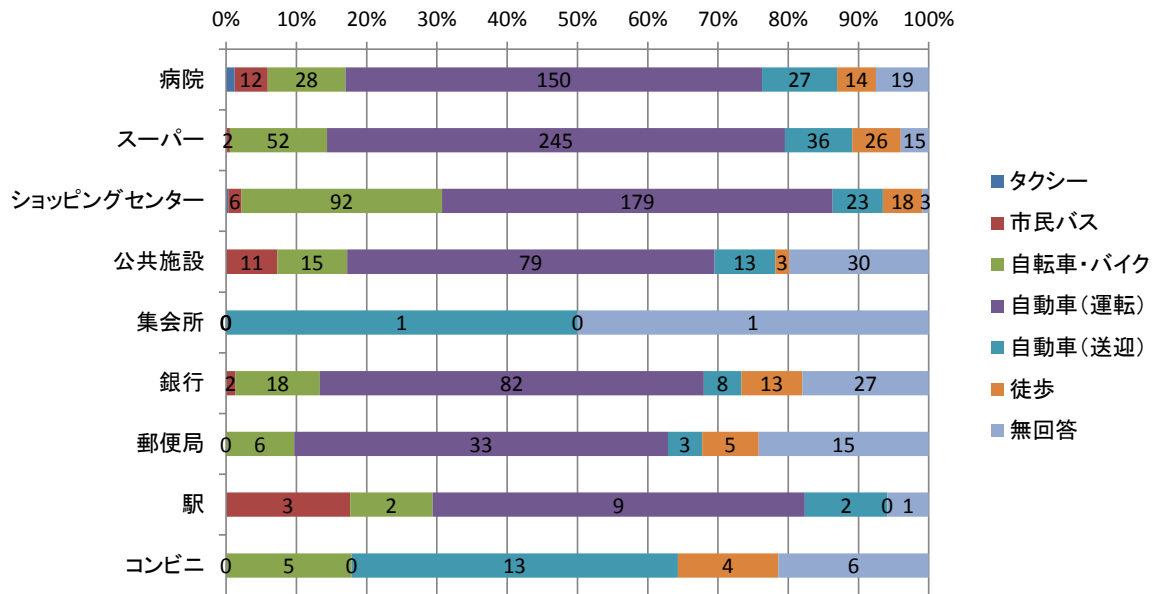


図 4.8 普段よく行く施設への交通手段

施設への来訪時間帯

各施設への来訪時間は、病院では 9～10 時がピークであり、13 時にも来訪しています。また、スーパーおよびショッピングセンターでは、10 時をピークに 17 時まで来訪が見られます。同様に、公共施設および銀行は 9～10 時および 13 時ごろの来訪が多い傾向にあります。見直しを行う際には、これらの移動実態に配慮が必要です。

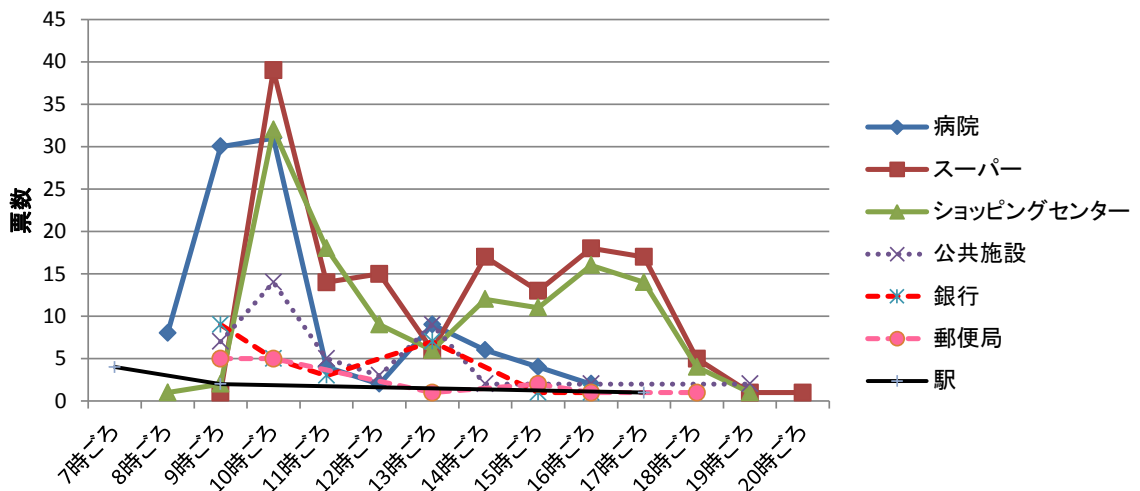


図 4.9 ヒアリング施設への来訪時間

運転免許返納の意向

調査対象者の約半数が 65 歳以上であったこともあり、運転免許の返納意思がある方は約 6 割に上っています。返納しようと思わない理由として、“車が無いと不便”という意見が多いことから、運転が出来ない方でも移動が可能となるよう、生活の足を確保していく必要があります。

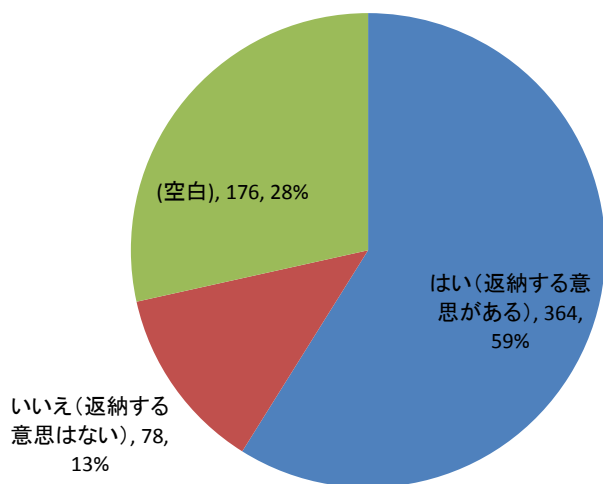


図 4.10 運転免許の返納意思

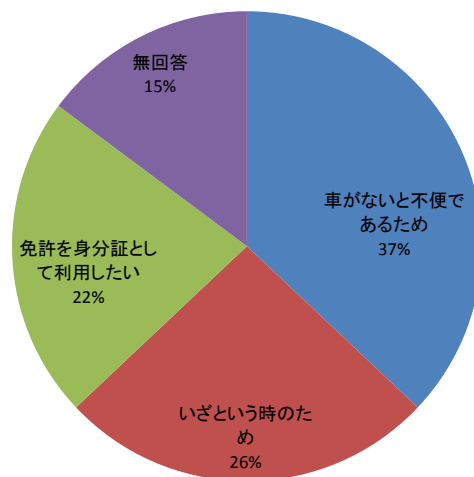


図 4.11 運転免許を返納しようと思わない理由

4) 試乗会での意見ヒアリング

ヒアリングの概要

各地区会の役員を対象に、市民バスの試乗会を開催し、市民バスに関する意見を整理しました。実施時期と参加人数、試乗ルートは以下のとおりです。

表 4.9 試乗会の概要

実施時期	参加人数	試乗ルート
平成 28 年 12 月上旬	15 名	東部線、空港線
	15 名	南長谷線
	8 名	南北線

ヒアリングでの主な意見

ヒアリングでの主な意見は以下のとおりであり、運行費用や実現性を踏まえた上で、より市民の移動実態に合った運行としていく必要があります。

表 4.10 ヒアリングでの主な意見（東部線・空港線）

区分	内容
運行ルート	<p>■直線のバスルートが欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルートが複雑なため、単純な路線として欲しい。 ・目的地まで時間がかかる。 ・空港線の空港行きで恵み野地区を経由する必要はない。
運行便数 ・時間	<p>■午後の便数を増やして欲しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生が、学校が早く終わった時にちょうど良いバスがない。 ・帰りのバス（午後便）がないため、病院に行きづらい。 <p>■早朝など通学に便利な便があると良い</p> <p>■スクールより市民バスの役割を重視したほうが良いのではないか</p>
バス停	■バス停に椅子や屋根が欲しい
利用促進	■市バスの時刻表を各世帯に配布して欲しい
料金	■高校生もバスの定期が半額で良いのではないか
車両	■バスのサイズを小さくした方が良いのではないか
その他	<p>■バス全車両に AED の設置が必要ではないか</p> <p>■高齢者の運転免許の返納が増えるため、バスを充実して欲しい</p>

表 4.11 ヒアリングでの主な意見（南長谷線）

区分	内容
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ■旧農協前を通過する路線に変更して欲しい ■原地区は現在のバス路線より南側も通過して欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・原地区の住宅は、現在のバス路線より南側に位置しているため、原公会堂の方までバスを通して欲しい。 ■グリーンピア岩沼に行くバスがあると良い ■空港線は千年希望の丘を経由するようにして欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・現在、千年希望の丘へ直接行けるバス路線がない。 ・車がないと千年希望の丘へは行きづらい。 ■大昭和ユニボードの前を通るルートにして欲しい ■路線が複雑でわかりにくいいため、単純化して欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・吹上周辺は学校の前を通過せず、西大手町線を真っ直ぐ通過して欲しい。 ・吹上は西大手町線を真っ直ぐ通過することで単純な路線として良いのではないか。 ・吹上では歩ける人も多く乗る人数も少ないため、旧4号線から原方面へ通過しても良いのではないか。
運行便数 ・時間	<ul style="list-style-type: none"> ■バスの便数を増やして欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・通学のためのバスの便数が1便のため、2便にすると学生が通学しやすくなる。 ・高校生は早朝の電車を利用するため、バスの始発では電車に間に合わない。 ・病院に行くのにちょうど良い時間帯に走っていない。（緑の里クリニック、総合南東北病院）
バス停	(なし)
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ■地区ごとのイベントでバスが利用できるように告知して欲しい <ul style="list-style-type: none"> ・地区でのイベントで希望の丘などを見学するイベント案などがあるが、今まではタクシーを使ったりする必要があった。バスで行ける場所が分かると便利のため、春などイベントが近くなったときに告知して欲しい。
料金	(なし)
車両	(なし)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■現在のバスの乗車率はどうなっているのか ■なぜ市バスは白ナンバーなのか

表 4.12 ヒアリングでの主な意見（南北線）

区分	内容
運行ルート	<p>■<u>バス停を飛ばして運行できないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段は自転車だが雨が降るとバスを利用していた。しかし、混雑のため遅れが生じ、電車に間に合わない場合もあり、結局車での送迎になってしまう。 <p>■<u>循環+直行の組み合わせが良い</u></p> <p>■<u>グリーンピア行きの時間を調整できないか。千年希望の丘にも運行してもらいたい</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千年希望の丘にもバスを出してもらいたい。 <p>■<u>バス停が近いまたは離れている箇所があるため、調整できないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 竹駒神社本町と竹駒神社前、阿武隈と藤浪などが近い。 ・ また、竹駒神社前～中央1丁目が離れている。 ・ 駅前広場の手前にバス停があるとよい。（朝夕や天候によっては混雑するため、駅に着くのに時間がかかる。手前にバス停があると歩いて行ける。） <p>■<u>路線を単純化し、わかりやすくしたほうが利用しやすい</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 阿武隈のバス停は駅方向に行く便が駅とは逆に運行しているため、乗ってよいのか分かりにくい。志引橋からそのまま藤浪に行ってもよい。
運行便数・時間帯	<p>■<u>イベントに併せた運行時間にできないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリーンピア 10:02 着であるが、10:00 開始のイベントも多い。結局車での移動になってしまう。
バス停	<p>■<u>駅前広場の手前にバス停があるとよい</u></p> <p>（朝夕や天候によっては混雑するため、駅に着くのに時間がかかる。手前にバス停があると歩いて行ける。）</p>
利用促進	<p>■<u>バスの行き先が分かりにくい</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どのバスがどこに行くのかが分かりにくい。 <p>■<u>バスロケーションシステムを導入できないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一例として、バスがあと何分で来るかが分かるように、青、橙、赤などのランプが付くと分かりやすい。
料金	<p>■<u>乗継割り引きは無いのか</u></p> <p>■<u>料金の見直しが必要ではないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 往復で 400 円、乗り換えがあると 800 円であるため、もう少し安いほうが利用者が増えると考えられる。名取市は 100 円で乗れる。 <p>■<u>収益確保のため、岩沼係長のバッチを販売してはどうか</u></p>
車両	<p>■<u>バスの構造を直せないか</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス内にステップがあり使いにくい。 ・ 荷物を置くための網棚がほしい。 <p>■<u>車両を小型化したほうが良いのではないか。</u></p>
その他	<p>■<u>駅前のバスレーンに駐車している車が多い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者は目の前に停めることができるが、障害者マークを提示しないで駐車している人もいる。何らかの対策が必要。 ・ 30 分無料の駐車場は空いているものの、駅の目の前に停める人が多い。駐車場から出にくいことが原因と思われるので、出口付近に駐車マスを工夫するなどの対策を検討してほしい。 <p>■<u>スクール重視ではなく、目的を明確にして欲しい</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通勤用なのか、高齢者用なのかを明確にしてほしい。 <p>■<u>環境負荷低減に向け、アイドリングを徹底してほしい</u></p>

5) グループインタビュー

インタビューの概要

以下の団体を対象に、市民バスに関するグループインタビューを実施しました。
実施時期と参加人数、試乗ルートは以下のとおりです。

表 4.13 グループインタビューの概要

実施日	対象者	参加人数
平成 28 年 12 月上旬～中旬	岩沼市中心身障害児(者)親の会 役員	10 名程度
	岩沼市身体障害者福祉協会 役員	5 名

インタビューでの主な意見

インタビューでの主な意見は以下のとおりであり、運行費用や実現性を踏まえた上で、より使いやすいバス交通としていく必要があります。

表 4.14 ヒアリングでの主な意見（岩沼市中心身障害児(者)親の会）

区分	内容
運行ルート	・路線が複雑では利用できない。
運行便数 ・時間帯	・ひまわりホームの就業時間は、9 時開始、16 時終業。市民会館に 20 分前には到着したい。（現在、バスの時間にあわせるため、終業時間まで働けない状況）
バス停	・お盆年始期間の運行について、休日運行と記載されているバス停がある。
利用促進	・夏など天候の良いときに、バス利用者にスタンプラリーを実施。3 つ集めると景品が当たるようなイベントを企画してはどうか。
料金	・助成を受けて利用している（無料乗車証）。市民と直接ふれあう場であるため、理解をどう得るかが課題となる。
車両	・現在、バスの運行表示が、電光掲示板になりわかりにくくなった。（以前は、色で分けていた）
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・路線毎にキャラクターを表示すると教えやすい。パンダ、ウサギなどの単純な動物。前後と側面に。（施設から“パンダ”に乗って、岩沼駅で“ウサギ”に乗るなど） ・ラッピングバスについて、毎回来るバスが違うものだと、こどもたちは自分が乗るバスと認識できなくなる。 ・障害の程度にもよるが、乗換え自体は問題ない。路線の複雑さが問題である。 ・動物の表示などがあれば、教えるハードルも下がる。 ・ただ便数が増えても、どのバスに乗って良いかわからなくなり混乱する場合もある。

表 4.15 ヒアリングでの主な意見（岩沼市身体障害者福祉協会）

区分	内容
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ・六角地区へも乗り入れるバスがあると良い。 ・朝日山公園～西中学校まで間隔が長い。住宅も張りつき人口も増えたので、間に1つバス停を設けても良いのではないか。（クリーニング店駐車場付近） ・バスが来ても、どこに向かうバスなのかわかりづらい。
運行便数 ・時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・東部地区の路線について、仙台に行くのに、午前中は岩沼駅まで行くバスがあっても、午後帰ってくる便がない。 ・路線図を見ると、市全域を網羅していることがわかる。これは利用者にとってありがたいこと。
バス停	(なし)
利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の遊覧で利用したい。バスを利用し、空港まで行き、ご飯や買い物をするなど。ただし、良い時間帯での運行がない。 ・免許返納した後、不自由なく利用できる、市内の移動ができる運行体系にしてほしい。 ・病院の足が必要。車の運転が困難になった時が心配。
料金	<ul style="list-style-type: none"> ・無料バスの制度を知らない方がいる。
車両	<ul style="list-style-type: none"> ・手足の不自由な方の場合、乗り降りの際、段差があると不便である。 ・歩道が道路より1段高くなっていると乗り降りが助かる。 ・現在の乗車人数にあわせて、小型化にすれば経費も抑えられるのではないか。
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・車内アナウンスで「停車してからお立ちください」という案内があると、焦らなくて良いのだという安心感がある。（乗降の際、急がなくては思ってしまう） ・行き先がわかりづらいので、車両に番号を表示してはどうか。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・仙台市のように車両に広告を入れて、広告収入を経費に充てるのはどうか。

(2) 市民バスの課題の整理

これまでの調査結果から整理される市民バスの課題は以下のとおりです。

課題①

高齢者の日常生活への不便や不安を解消するため、自動車が運転できない高齢者の日常生活の足を確保し、交通手段として選択される運行体系の構築が必要です。

- 高齢化に伴い運転が困難になる方が増えていくと想定され、市民バスの重要度が上昇します。
- 安心して免許返納できるよう、高齢者の生活の足をしっかりと確保する必要があります。
- 利用実態調査等では、約6割の方が「免許返納する意思がある」と回答している一方で、「車がないと不便であるため返納しない」という回答も多くあることから、交通手段として選択されるよう、利用しやすい運行体系の構築が求められています。

課題②

地域ニーズがあるものの利用の実態が伴わないことから、利用しやすいバス交通にするため、域内における市民の移動実態に合わせた路線網、運行が必要です。

- 利用実態調査等では、約7割の方が「移動手段として考えられる」と回答しているものの、実際の利用につながっていません。
- さらに、便数の増加、運行時間帯、行き先がわかりづらいなどの改善に関する意見が多く寄せられていることから、移動実態と市民バスの運行体系が合致しておらず、利用づらい状況にあるといえます。
- このため、域内の移動実態に合わせた路線網や運行が求められています。

課題③

日常生活や交流を支える、利用しやすい運行体系にするためには、路線の単純化が必要です。

- 現状の路線網は、これまで各地区の要望に応え、繰り返し変更を加えてきたことで、複雑でわかりにくく、一便あたりの運行時間も長い状態となっています。
- 利用実態調査等からも、行き先や路線がわかりづらい等の意見が多く寄せられています。
- このことから、移動実態をふまえ、分かりやすく利用しやすい路線網とするため、工夫を施した運行表示等を含めた路線の単純化が求められています。

課題④

効果的かつ効率的な運行を行うためには、地域の生活実態に応じた主体別、時間別の利用ニーズに即した運行が必要です。

- 乗降調査の結果では、利用が多い区間と少ない区間がありますが、同程度の車両で運行されている場合もあります。
- 限られた財源でより多くの方に満足いただけるよう、効果的かつ効率的な運行としていく必要があります。
- このため、地域毎の移動実態や利用者数等に応じ、主体別・時間別の利用ニーズに即した運行としていく必要があります。

課題⑤

市民バスの利便性低下につながっている運行時間の空白帯の解消には、スクールバス優先の運行体系を再検討する必要があります。

- 現在の市民バスは、スクールバス優先の運行体系としているため、バス運行に空白の時間が生じています。
- この空白の時間を解消し、多くの方に利用していただける市民バスとするために、“スクールバス優先”の考え方を根本から変えていく必要があります。
- なお、市民バスのみで対応できないスクールバス需要については、別途対応する必要があります。